

【はじめに】

昨年5月1日に「平成」から「令和」へ改元されました。安倍首相は「厳しい寒さの後に春の訪れを告げ、見事に咲き誇る梅の花のように、一人一人の日本人が明日への希望とともにそれぞれの花を大きく咲かせることができる、そうした日本でありたいと願いを込めた」と述べていました。しかし、新型コロナウイルス（COVID-2019）感染拡大によって「明日への希望とともにそれぞれの花を大きな花を咲かせる」ことが当面難しい状況に陥ったことは非常に残念に感じます。

全国で COVID-2019 が感染拡大し 7 都府県を対象として 4 月 7 日に緊急事態宣言、4 月 16 日には緊急事態宣言が全都道府県に拡大され、日本経済は大きな打撃を受け暗い影を落としてしまいました。緊急事態宣言直後にサッカー元日本代表の三浦知良選手はオフィシャルサイトで「自分たちを信じる。僕たちのモラル、秩序と連帯、日本のアイデンティティーで乗り切ってみせる。そんな見本を示せたらいいね。」と書いていましたが、自分にはその言葉が大きく響きました。事実日本国民は「3密」を避けるべく行動自粛に協力し、感染拡大防止に大きな成果をあげていることは素晴らしいことであり、日本人として誇りに思います。

さて技師会活動についても少しは書かなくてはいいけませんね。

令和元年度は新しい事業として、小中学生対象の「野球肘検診」に協力しました。この事業は青森県スポーツドクターの会から協力要請があったことから理事会で検討し、協力することになりました。まずは研修会が企画され活動内容や野球肘の病態などの講義と超音波装置を使った実技研修を行いました。検診はむつ市、青森市、弘前市の会場でのべ 29 名の会員が超音波検査の他、機器等の設営、選手の誘導、医師の補助などを行いました。私は臨床検査技師が活動する幅を広げることが重要と考えており、実行できたことを嬉しく思っています。

令和 2 年度から青臨技会費は 7,000 円へ 1,000 値下げとなりました。技師会としての収入が減るため経費を節約します。研修会や日臨技からの情報などはメール配信を行うことで事務局の負担軽減、経費節約、そしてタイムリーな情報を迅速に提供することができます。日臨技の会員情報にメールアドレスを登録していない方がまだ 1 割程度います。なんとかメールアドレスを登録していただけるよう、会員の皆様にはご協力をお願いします。

「タスク・シフト、タスク・シェアリング」という言葉を皆さんもよく聞くと思いますが、技師会活動も時代の流れを意識し取り組んで行く必要があります。今まで以上に会員の皆様の技師会活動への参加をお願いします。

[第一号議案]

【会務報告】

会員

令和 2 年 3 月 31 日現在：649 人（うち 名誉会員 5 名、永年会員 27 名）

新入会員：37 名 再入会：1 名 転入：8 名 転出：5 名 退会：28 名

定時総会の開催

日時：令和元年 6 月 15 日（土）午後 4 時 40 分から午後 5 時 10 分

会場：ラ・プラス青い森 会員 643 名

出席者数 495 名（うち書面表決 398 名） 出席率 77%

諸 会 議

理事会・常任理事会

- ①. 理事会：令和元年5月12日、6月15日、11月4日、令和2年2月1日、令和2年3月27日
- ②. 常任理事会：令和元年5月12日、6月15日、11月4日

各種委員会

- ①. 学術委員会：6月15日
- ②. 会誌編集委員会：10回
- ③. 健康展運営会議：担当支部で随時開催（三八支部 1回、中弘南黒支部 2回）
- ④. 表彰審査委員会：令和2年4月

関連団体会議

- 日臨技 平成30年度定時総会：令和元年6月22日（東京都）
日臨技 全国幹事会連絡会議：令和2年1月25日（東京都）
北日本支部 第1回幹事会：令和元年7月19日（郡山市）
北日本支部内連絡会議：令和元年10月9日（山形市）
北日本支部 第2回幹事会：令和2年2月21日（盛岡市）

発行文書等

- 総会議案書：令和元年5月
学会要旨集：令和元年5月
会誌第44巻：令和2年2月
会報：121号（令和2年1月30日）、122号（令和2年3月31日）
精度管理・標準化事業報告書：令和2年3月
公文書：1号から131号、201号から210号

ホームページの更新

研修会案内・議事録の掲載・精度管理などを中心に80回更新

会員福利厚生

情報交換会

令和元年6月15日（土） 青森市

主務官庁からの依頼への対応

- ①. 青森県精度管理専門委員1名を派遣
- ②. 青森市精度管理専門委員1名を派遣
- ③. 八戸市精度管理専門委員1名を派遣

【事業報告】

1. 地域住民への衛生思想の普及啓発及び地域保健事業への協力に関すること

1.1. 青森県医師会の生徒心電図検診事業の協力機関としてその事業に会員を派遣

実施日：平成31年4月9日～令和元年10月1日

実施校：84校

受診者：9,429名

派遣技師数：のべ280名

1.2. 黒石市医師会の生徒心電図検診事業の協力機関としてその事業に会員を派遣

実施日：令和元年5月7日～5月31日

実施校：11校

受診者：677名

派遣技師：のべ26名

1.3. 健康展への協力

①. 弘前市第33回市民の健康まつりへの協力

実施日：令和元年7月14日(日)

開催地：弘前市駅前複合商業施設 ヒロロスクエア

参加技師：11名

内容：自己血糖測定(320名)

②. 八戸市健康フェスタ2019(健康まつり)

実施日：令和元年9月29日(日)

開催地：八戸ポータルミュージアムはっち3階

参加技師：25名

内容：SMBG機器による自己血糖値測定(308名)

③. 黒石市健康づくり市民の集い

実施日：令和元年11月16日(土)、17日(日)

開催地：スポカルイン黒石

参加技師：のべ17名

内容：自己血糖測定(343名)、尿定性・尿中塩分濃度測定(130名)

1.4. 青森県高校生向け臨床検査技師ガイダンスの開催

開催日：令和元7月27日(土)

開催地：弘前大学医学部保健学科、弘前大学医学部附属病院検査部

参加技師：18名

参加高校生：35名

内容：【保健学科】

臨床検査技師の現状と将来について

弘前大学保健学科養成課程について

【病院検査部】

一般、血液、生化学、細菌、生理、採血、病理、輸血部門の見学・体験実習

2. 学会及び学術的な研修会の開催、精度管理調査、検査値標準化の推進に関すること

2.1. 第46回青森県医学検査学会(参加者：会員182名、他：賛助会員、学生)

実施日：令和元年6月16日(日)

開催地：ラ・プラス青い森(青森市)

招待講演 『すい臓がんステージIVを体験した男の独り言』

協同組合タッケン 理事長 川嶋 勝美 氏

特別講演 『技師たちはどう生きるか ～若手とベテランに聞いた検査室のこれから』

青森編～』

八戸赤十字病院

阿部 紀恵 技師

弘前市医師会健診センター

佐藤 拓弥 技師

ランチョンセミナー

『採血業務における基本的な注意点 ―採血管の取り扱いと臨床検査値への影響―』

積水メディカル(株) 国内営業部 東北営業所

学術・技術担当 野上 理恵 氏

2.2. 精度管理指導講習会（参加者：98名）

日時：令和元年6月15日(土) 14:20～16:00

会場：ラ・プラス青い森（青森市）

「平成30年度 青臨技精度管理調査報告」

血液検査部門	： 櫛引 美穂子	（弘前大学医学部附属病院）
一般検査部門	： 阿部 紀恵	（八戸赤十字病院）
輸血・移植検査部門	： 雫石 宏美	（八戸赤十字病院）
生物化学分析部門	： 石山 雅大	（弘前大学医学部附属病院）
生理検査部門	： 武田 美香	（弘前大学医学部附属病院）
病理検査部門 病理分野	： 天野 暢	（青森労災病院）
病理検査部門 細胞診分野	： 須藤 安史	（八戸市立市民病院）
感染制御部門	： 澤谷 泰子	（青森市民病院）

2.3. 検査研究部門別研修会

①. 感染制御部門研修会（参加者：44名）

日時：平成31年4月6日（土）

会場：青森市民病院 3階 大会議室

プログラム：

講演1「バンコマイシン耐性腸球菌感染症について」

青森県健康福祉部保健衛生課 課長 原田 邦弘 氏

講演2「VREの院内拡散を経験して」

八戸市立市民病院 臨床検査科 細菌検査室 金澤 雄大 技師

講演3「VREの基礎と環境保健センターにおける解析について」

青森県環境保健センター 微生物部 高橋 洋平 技師

講演4「青森県における多施設アウトブレイクと今後の対応について」

青森県感染対策協議会 会長

弘前大学大学院医学系研究科 臨床検査医学講座 教授 萱場 広之 先生

②. 輸血検査実技研修会（参加者：20名）

日時：令和元年5月11日（土）

会場：青森市民病院 3階 大会議室

プログラム：

講演：認定輸血検査技師試験受験者が心得るべき基礎知識について

講師：馬場 千華子 技師（青森県立中央病院）

筆記試験練習問題

担当：中里 早見 技師（八戸市立市民病院）

筆記試験練習問題解説 講師：中里 早見 技師（八戸市立市民病院）

実技実習 血液型判定（ABO、RhD）検査

不規則抗体同定（用手洗浄法による抗グロブリン試験）

カラム凝集法の判定

担当：小山内 崇将 技師（弘前大学医学部附属病院）

内田 亮 技師（弘前大学医学部附属病院）

実習の解説実技試験についての講義・実技解説

担当：小山内 崇将 技師（弘前大学医学部附属病院）

③. 総合管理部門研修会（参加者：53名）

日時：令和元年5月12日（日）

会場：青森県観光物産館 アスパム

プログラム：

医療法改正後の各施設での取り組み」

- | | | |
|-----------------|--------|----------|
| 1. 医療法改正の対応その後① | 平内中央病院 | 工藤 千幸 技師 |
| 2. 医療法改正の対応その後② | 健生病院 | 笹森 久子 技師 |
| 3. 医療法改正の対応その後③ | 弘前市立病院 | 小杉 貴久 技師 |
| 4. 医療法改正の対応その後④ | 青森市民病院 | 齋川 牧子 技師 |

特別講演「いのちと向き合う」

講師：一般社団法人 日本衛生検査所協会 小川 しんじ 理事

④. 生理機能検査部門研修会（参加者：62名）

日時：令和元年7月13日（土）

会場：青森新都市病院

プログラム：

ハンズオンセミナー

- | | | |
|------------|------------------|----------|
| 【腹部領域（初級）】 | 十和田市立中央病院 | 新山 貴子 技師 |
| 【血管領域（初級）】 | はちのへハートセンタークリニック | 千葉 祐二 技師 |
| 【心臓領域（中級）】 | みやぎ県南中核病院 | 藤田 雅史 技師 |

講演1「呼吸機能検査 再検査と結果解釈のコツ」

講師：青森県立中央病院 臨床検査部 佐藤 舞 技師

情報提供「『検査総合受付システム』について」

株式会社テクノメディカ 盛岡出張所 加藤 大 氏

ライブスキャンセッション

「プロの描出と計測、コツを掴んで明日からあなたも仲間入り！」

講師：みやぎ県南中核病院 検査部 技師長 藤田 雅史 技師

講演2「緊急性のある心電図の見極め（虚血性心疾患）」

講師：弘前大学医学部附属病院 検査部 赤崎 友美 技師

講演3「大動脈弁狭窄 検査と評価のコツ」

講師：みやぎ県南中核病院 検査部 技師長 藤田 雅史 技師

⑤. 一般検査部門研修会（参加者：39名）

日時：令和元年8月31日（土）～9月1日（日）

会場：弘前大学医学部保健学科

プログラム：

8月31日

講演1「尿検査の精度管理」

アークレイマーケティング株式会社 学術推進チーム 片岡 慎 氏

講演2「尿定性検査の項目から推測される疾患」

シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社

DX事業本部 POCスペシャリスト部 UAスペシャリストグループ スペシャリスト

渡辺 浩 氏

講演3「認定一般検査技師認定試験を終えて」

秋田赤十字病院 検査部 加藤 愛 技師

講演4「平成30年度 青臨技一般検査部門サーベイ報告」

八戸赤十字病院 医療技術部 検査技術課 阿部 紀恵 技師

講演5「尿沈渣のみかた、考え方、鑑別ポイントの捉え方

～弱点克服!!血球類・上皮細胞類～

平内町国民健康保険平内中央病院 診療技術部 臨床検査科

坂牛 省二 技師

9月1日

講演6「顕微鏡の扱い方」

鷹揚郷腎研究所弘前病院 臨床検査部 高杉 洋子 技師

⑥. 感染制御部門・遺伝子検査部門合同研修会（参加者：30名）

日時：令和元年10月19日（土）

会場：青森市民病院 3階 大会議室

プログラム：

演題1 核酸クロマト遺伝子検査キット「GeneFields」について

倉敷紡績株式会社 大島義紀 氏

演題2 便検査におけるPCR法導入の取り組みー下痢原性大腸菌の検出状況についてー

弘前市医師会健診センター 検査課 微生物検査室 月足 正辰 技師

演題3 シカジーニクス関連遺伝子検出キットのご紹介ーPOT法の特徴と基礎ー

関東化学株式会社 都築亮佑 氏

演題4 当院のPOT検査について 青森県立中央病院 臨床検査部 細菌検査室 古里聡子 技師

演題5 LAMP法の新しい遺伝子検査システムのご紹介

栄研化学株式会社 マーケティング推進室 マーケティング3部 副島隆浩 氏

演題6 LAMP法を用いた取り組みについて 弘前市立病院 臨床検査科 小杉貴久 技師

演題7 GeneXpertシステムによる*C.difficile* 検出試薬の概要について

ベックマン・コールター株式会社 マイクロバイオロジー統括部門 堂浦照也 氏

演題8 当院におけるGeneXpertを用いたCDI検査の運用

札幌医科大学附属病院 検査部 八鍬佑貴 技師

演題 9 遺伝子解析による微生物推定 -16S rRNA による菌種同定の基礎について-

タカラバイオ株式会社 営業部 坂下悼也 氏

演題 10 シーケンス解析手順の実際と解析例について

弘前大学医学部附属病院 検査部 井上文緒 技師

⑦. 病理検査部門・青森県細胞検査士会研修会（参加者：44名）

日時：令和元年11月2日（土）

会場：八戸赤十字病院

プログラム：

平成30年度 青臨技病理・細胞診精度管理報告

講師（病理組織部門）：青森労災病院 天野 暢 技師

講師（細胞診部門）：八戸市立市民病院 須藤 安史 技師

伝えたい病理技術 脱脂・脱灰・薄切・免疫染色

講師：岩手医科大学附属病院 病理診断科 山田 範幸 先生

スライド鏡検実習 「- 希少がんの細胞診 -」

講師：千葉県がんセンター 臨床病理部 有田 茂実 先生

⑧. 血液検査部門研修会（参加者：24名）

日時：令和2年1月19日（日）

会場：アピオあおもり 2F 大研修室2

プログラム：

製品紹介『マルクカンウンターシステムと血液画像ファイリングシステムの紹介』

フィンガルリンク株式会社 IVD 事業部 玉井 博英 氏

症例検討会『血球形態で実際の症例から考察・診断してみよう！』

症例提示：弘前大学医学部附属病院 検査部

⑨. 輸血・移植検査部門研修会（参加者：45名）

日時：令和2年2月15日（土）13：00 ～ 16：30

会場：青森市民病院 3階大会議室

プログラム：

講演1 ABO血液型検査で予期せぬ反応に遭遇した際の対応 ～下北地区における問題～

講師：むつ総合病院 伊藤 あずさ 技師

講演2 不規則抗体検査で予期せぬ反応に遭遇した際の対応

講師：黒石厚生病院 野崎 涼子 技師

講演3 中小規模の医療機関を支える地域の基幹病院の在り方

講師：青森労災病院 坂本 忍 技師

講演4 検査技師の現場参入と認定輸血検査技師に求められること

講師：東邦大学医療センター大森病院 日高 陽子 技師

講演5 輸血領域における最新情報提供

講師：東邦大学医療センター大森病院 奥田 誠 技師

2.4. 支部研修会

【東青支部】

- ①. 第1回 青臨技東青支部研修会 血液検査部門（参加者:23名）
日 時：令和元年5月23日（木曜日）18:00～19:00
会 場：青森市民病院 地下1階 臨床検査部 技師討議室
内 容：「XNシリーズのスキヤッタの見方と体液測定について」
シスメックス株式会社 仙台支店 学術サポート課 阿部 安樹 氏
- ②. 第2回 青臨技東青支部研修会 生化学検査部門（参加者:25名）
日 時：令和元年11月28日（木曜日）18:00～19:00
会 場：青森市民病院 地下1階 臨床検査部 技師討議室
内 容：「酵素項目の標準化、IFCC法への移行について」
株式会社 シノテスト 穴田 哲也 氏
- ③. 第3回 青臨技東青支部研修会 生理機能検査部門（参加者:27名）
日 時：令和2年2月21日（金曜日）18:00～19:00
会 場：青森県立中央病院 2階 臨床検査部 技師室
内 容：
講演1「当院の症例から学ぶ一般肺機能検査 ～こんな時どうする？～」
青森県立中央病院 山上 五月 技師
講演2「いまさら聞けない精密肺機能検査の基礎」
青森県立中央病院 佐藤 舞 技師

【中弘南黒支部】

- ①. 生物化学分析部門研修会（参加者：14名）
日 時：令和元年6月26日（水） 18:30～20:00
会 場：津軽保健生活協同組合 健生病院 附属棟2F 会議室2,3
内 容：
講演1：「当院におけるC型肝炎治療状況」
津軽保健生活協同組合 健生病院 診療部部长・内科科長 千葉 大輔 先生
講演2：「ウイルス肝炎と院内連携について」
弘前大学医学部附属病院 消化器内科 診療准教授 遠藤 哲 先生
- ②. 感染制御部門研修会（参加者：13名）
日 時：令和元年8月23日（金） 18:30～17:30
会 場：弘前市立病院 2F 指導室
内 容：「薬剤耐性（AMR）と対策」 デンカ生研株式会社 試薬学術部 前側 恒男 氏
- ③. 病理・細胞診検査部門、一般検査部門合同研修会（参加者：5名）
日 時：令和元年9月10日（火） 18:30～19:30

会 場：弘前市立病院 2F 指導室

内 容：

講演①「OSNA™法を用いたがんリンパ節転移検査システム RD-200 のご紹介」

シスメックス株式会社 LS 事業本部 LS 市場開発部 黒山 滉平 先生

講演②「全自動尿中有形成分分析装置 UF-5000 のご紹介」

シスメックス株式会社 仙台支店 学術サポート課 篠原 由樹 先生

④. 輸血検査部門研修会（参加者：20名）

日 時：令和元年 11 月 28 日（火） 18:30～20:00

会 場：弘前市立病院 2F 指導室

内 容：「輸血検査における精度管理」

バイオ・ラッドラボラトリーズ株式会社 カスタマーケア本部

診断薬 カスタマーサポート部 小黒 博之 先生

⑤. 生物化学分析部門（第2回）研修会（参加者：30名）

日 時：令和2年 2 月 7 日（金） 18:30～19:30

会 場：津軽保健生活協同組合 健生病院 附属棟 2 階 会議室 2

内 容：「酵素項目標準化、IFCC 法への移行について」

株式会社 シノテスト 穴田 哲也 先生

【西北五支部】

①. 第1回 西北五支部生理部門研修会（参加者 13名）

日 時：令和元年 7 月 26 日（金）18:00～19:30

会 場：つがる西北五広域連合つがる総合病院3F スタッフ控室

内 容：「数値化による痛みの評価」 ニプロ株式会社 金子 雅 氏

②. 第2回 西北五支部総合管理・病理細胞診部門研修会（参加者 15名）

日 時：令和元年 11 月 16 日（土）15:30～17:30

会 場：つがる西北五広域連合つがる総合病院3F 大ホール

内 容：

「次世代検査室の品質マネジメントをサポートする新たなネットワークソリューション

Caresphere™」

シスメックス株式会社 日本東アジア地域本部 ICT 営業推進部:梅本 昂志 氏

シスメックス株式会社 東日本営業本部仙台支店 学術サポート課:篠原 由樹 氏

「当院における病理検体取扱いと今後の課題」

つがる総合病院 臨床検査部 花田 嗣己

【下北支部】

①. 第1回 下北支部研修会（参加者:18名）

日 時：令和元年 7 月 5 日（金曜日）17:30～18:30

会 場 : むつ総合病院 中央検査科 カンファレンス室

内 容 : 「寒天培地でみえるもの ～溶血反応から発色酵素基質まで～」

栄研化学株式会社 湯橋 紀子 先生

②. 第2回 下北支部研修会 (参加者:22名)

日 時 : 令和元年9月27日(金曜日)17:30～18:30

会 場 : むつ総合病院 中央検査科 カンファレンス室

内 容 : むつ総合病院 中央検査科合同勉強会

1. 「心電図判読トレーニング」 むつ総合病院 高松 みどり 技師
2. 「当院における外部委託検査の実情」 むつ総合病院 熊谷 有純 技師
3. 「早期白血化した T Lymphoblastic Leukemia/Lymphoma の一例」
むつ総合病院 和久 佑子 技師
4. 「血液型検査で部分凝集をみとめた一症例」 むつ総合病院 西口 みれい 技師

③. 第3回 下北支部研修会 (参加者:19名)

日 時 : 令和元年11月15日(金曜日)18:00～19:00

会 場 : むつ総合病院 中央検査科 カンファレンス室

内 容 : 「ALP,LD 測定 of IFCC 処方とは～JSCC と IFCC 反応性の違い～」

富士フィルム和光純薬(株)東北営業所 藤野 陽子 先生

【三八支部】

①. 形態検査(一般)部門研修会(参加者:16名)

日 時 : 令和元年9月17日(火)18:30～19:30

場 所 : 八戸市立市民病院 2階 中央診療棟会議室1

プログラム :

「尿検査における最近の話題」

栄研化学株式会社 マーケティング1部1課 大島 知樹 先生

②. 生物化学分析部門研修会(参加者:20名)

日 時 : 令和元年10月23日(水)18:30～19:30

場 所 : 八戸市医師会臨床検査センター 会議室(1F)

プログラム :

「ALP、LD 測定 of IFCC 処方とは～JSCC と IFCC 反応性の違い～」

富士フィルム和光純薬(株)東北営業所 藤野 陽子 先生

③. 血液検査部門研修会(参加者:18名)

日 時 : 令和元年11月1日(金)18:30～20:00

場 所 : 八戸市立市民病院2階 中央診療棟会議室1

プログラム :

「症例から考える血液凝固」

積水メディカル株式会社学術技術担当 野上 里恵 先生
服部 和久 先生

④. 感染制御部門研修会 (参加者: 14 名)

日 時: 令和元年 11 月 5 日 (火) 18:30~19:30

場 所: 八戸市立市民病院 検体検査室 カンファレンスルーム

プログラム:

講演 1: 「質量同定分析装置 MALDI バイオタイパーについて」

ブルカーージャパン株式会社ダルトニクス事業部 M&D 担当 宮脇 理史 先生

講演 2: 「薬剤感受性分析装置 DPS192iX について」

栄研化学株式会社 マーケティング推進部 2 部 7 課 小野 宏樹 先生

⑤. 生理検査部門研修会 (参加者: 19 名)

日 時: 令和元年 12 月 3 日 (火) 18:30~19:30

場 所: 八戸市立市民病院 中央診療棟 会議室 1

プログラム:

「血圧脈波検査 トラブルシューティング - 血圧波形を読み取る -」

フクダ電子株式会社 営業本部 F-プロダクト Grp 血管予防営業部 龍見 博行 先生

⑥. 病理検査・総合管理部門研修会 (参加者: 16 名)

日 時: 令和元年 12 月 10 日 (火) 18:30~19:30

場 所: 八戸市立市民病院 中央診療棟 会議室 1

プログラム:

「液状処理細胞診システム BD シュアパスと BD サイトリッチの有用性」

Women's Health Clinical Support 細胞検査士 幸野 俊之 先生

⑦. 輸血・移植検査部門研修会 (参加者: 22 名)

日 時: 令和 2 年 2 月 19 日 (水) 18:30~19:30

場 所: 八戸赤十字病院 日赤ホール

プログラム:

「直接抗グロブリン試験~検査の留意点と解釈について~」

オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社 イムノヘマトロジー事業部 齋藤 大輔 先生

[第 48 回三八地区臨床検査懇話会] 参加者: 91 名 (医師 6 名、歯科医師 8 名、会員 52 名、非会員 25 名)

日 時: 令和 2 年 2 月 8 日 (土) 17:00~19:20

会 場: 八戸市立市民病院 講堂

テーマ: 「歯周病と各種疾患とのかかわり」

話題提供

1): 「ガイドラインや診療報酬について」

昭和薬品化工株式会社 学術情報部 山崎 悟史 先生

2) : 「歯周治療における歯科衛生士の役割」

宮城県歯科衛生士会 会長 人見 早苗 先生

特別講演

「糖尿病と歯周病との関連からみる口腔ケアの重要性」

東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科歯周病学分野 助教

水谷 幸嗣 先生

【上十三支部】

①. 令和元年度上十三支部合同研修会(参加者:22名)

日 時:令和2年2月8日(土)13:00~17:00

場 所:三沢市立三沢病院 1階 会議室 1・2

内 容:

[生理機能検査部門]「不整脈から虚血まで」

講師:日本光電工業株式会社 安全管理部

相馬 健 先生

司会:公立野辺地病院

吹越 由美子 技師

[輸血・移植部門]「輸血検査の基礎知識 ～血液型～」

講師:オーソ・クリニカル・ダイアグノスティック株式会社 アカウントマネジャー 太田 宇海 先生

司会:三沢市立三沢病院

川村 香織 技師

[病理・細胞診部門]「病理における精度管理 ～プレアナリシス、HE 染色について～」

講師:ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社 病理診断・シークエンシング事業部

営業部クリニカルセールス

坂 英海 先生

司会:十和田市立中央病院

加藤 泰史 技師

[感染制御部門]「全自動遺伝子解析装置 FilmArray システムと最近の話題」

講師:ピオメリュー・ジャパン株式会社 臨床営業本部 営業学術部 見付 聡 先生

司会:三沢市立三沢病院

石井 章子 技師

2.5. 臨床検査精度管理調査

実施日:令和元年11月

場 所:県内一円の参加施設

調査内容:

- ①. 生物化学分析部門 …実施項目:グルコース、HbA1c
- ②. 生理機能検査部門 …実施項目:心電図、心エコーと心電図コラボ、血管エコー、腹部エコー、脳波(計11問)
- ③. 血液検査部門 …実施項目:フォトサーベイ10題とアンケート調査
- ④. 一般検査部門 …実施項目:フォトサーベイ16題とアンケート調査
- ⑤. 病理検査部門 …実施項目:グロコット染色についてとアンケート調査
- ⑥. 細胞診検査部門 …実施項目:フォトサーベイ10題+教育症例1、アンケート調査

- ⑦. 輸血・移植検査部門…実施項目：輸血 A：ABO・RhD 血液型検査、フォトサーベイ
輸血 B：ABO・RhD 血液型検査、不規則抗体スクリーニング、
フォトサーベイ
輸血 C：ABO・RhD 血液型検査、不規則抗体スクリーニング、
不規則抗体同定、フォトサーベイ
- ⑧. 感染制御検査部門 …実施項目：同定・感受性試験、フォトサーベイ、アンケート調査

2.6. 精度管理・標準化事業報告書を令和 2 年 3 月に発行

2.7. データ共有化事業

日臨技が策定した臨床検査データ共有化ガイドライン・マニュアルに基づき、基幹施設 3 施設は標準物質を用いて測定法（標準化対応法）を校正、トレーサブルな測定値の確保を行っている
本事業参加施設の内部精度管理データを日臨技へ報告

2.8. 精度保証施設認証制度における認証施設

①. 2019・2020 年度精度保証施設

青森県立中央病院

青森市民病院

平内町国民健康保険 平内中央病院

下北医療センター むつ総合病院

三沢市立三沢病院

公立七戸病院

一般社団法人 八戸市医師会 臨床検査センター

②. 2020・2021 年度精度保証施設

芙蓉会 村上病院

弘前市立病院

つがる西北五広域連合 つがる総合病院

十和田市立中央病院

八戸市立市民病院

八戸赤十字病院

独立行政法人 労働者健康安全機構 青森労災病院

2.9. 青森県医師会臨床検査精度管理事業への協力

3. 関連団体との連携交流及び協力に関すること

3.1. 青森県自治体病院・診療所協議会臨床検査部会研修会との共催（参加者：22 名）

日時：令和元年 11 月 30 日（土）

会場：青森市 アスパム 6 階 会議室「八甲田」

内容：「災害時の感染制御支援活動報告 ～チーム医療を地域でも～」

岩手県立磐井病院 臨床検査科技師長

高橋 幹夫 先生

3.2. 青森県医師会「令和元年度医師・臨床検査技師卒後教育研修会」開催への協力（参加者：24 名）

日時：令和元年 7 月 4 日（木）

会場：青森県医師会館 4階 会議室

内容：

教育講演「平成30年度臨床検査精度管理調査結果成績と問題点」

弘前大学医学部附属病院 検査部

石山 雅大 技師長

特別講演「救急と検査技師とのかかわりについて」

弘前大学医学部附属病院 高度救命救急センター

センター長

花田 裕之 先生

3.3. 青森県合同輸血療法委員会との共催

①. 青森県輸血療法懇話会（参加者：17名）

日時：令和元年6月1日（土）

会場：青森市文化交流施設 ねぶたの家 ワラッセ

②. 安全な輸血医療を行うための研修会（参加者：30名）

日時：令和元年11月30日（土）

会場：リンクステーションホール青森 4階 中会議室

3.4. 青森県スポーツドクターの会、弘前大学大学院医学研究科整形外科学講座、青森県立中央病院との共催

野球肘超音波研修会（参加者：27名）

日時：令和元年9月29日（日）

会場：青森県立中央病院

内容：1) 野球肘検診の目的と県内での検診活動について

2) 野球肘超音波検査の実際

講師 佐藤 秀樹 先生（青森県立中央病院 整形外科）

前田 周吾 先生（青森労災病院 整形外科）

佐々木 規博 先生（弘前大学大学院医学研究科整形外科学講座）

3.5. 第24回弘前超音波研究会の後援

日時：平成30年6月22日（土）

会場：弘前医師会館 4階

3.6. リレー・フォー・ライフ・ジャパン2019八戸の後援

日時：平成30年6月22日（土）～23日（日）

会場：長者まつりんぐ広場

3.7. 第31階青森県滅菌・消毒研究会への後援

日時：令和元年6月29日（土）

会場：弘前商工会議所「大ホール」

3.8. 第26回県民公開講座「骨髄移植を知ろう」

日時：平成30年7月27日（土）

会場：八戸市

3.9. 令和元年度「みんなで知ろう！ガンフェスティバル」の後援

日時：令和元年8月18日（日）

会場：土手町コミュニティーパーク

3.10. リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2019 青森の後援

日時：令和元年9月7日(土)～8日(日)

会場：青森県立保健大学多目的グラウンド

3.11. 青森けんみん公開講座の後援

日時：令和元年10月5日(土)

会場：青森国際ホテル

3.12. 八戸&青森ピンクリボンプロジェクトの後援

日時：令和元年10月14日(日)

会場：八戸ショッピングセンター ラピア

3.13. ECHO TOHOKU 2019 の後援

日時：令和元年11月30日(土)

会場：仙台市中小企業活性化センター 5F 多目的ホール

3.14. 野球肘検診（青森県スポーツドクターの会）への協力

日時・会場：

むつ市：令和元年10月27日(日) むつ市中央公民館

青森市：令和元年11月10日(日) 青森市荒川市民センター

弘前市：令和元年11月24日(日) 弘前市 はるか夢球場

4. その他本会の目的を達成するために必要な事業

4.1. 表彰

『青臨技功労賞』

桜庭 厚 (青森県総合健診センター)

奈良 隆志 (川内診療所)

坂本 忍 (青森労災病院)

田代 博美 (八戸市立市民病院)

阿部 浩 (公立野辺地病院)

成田 好考 (弘前市医師会健診センター)

清水 道弘 (八戸赤十字病院)

石田 修一 (弘前記念病院)

『青臨技 特別表彰』

藤田 絵里子 (弘前大学医学部附属病院)

平成30年度 日臨技 北日本支部医学検査学会 (第7回) 事務局長

『青臨技奨励賞』

月足 正辰 (弘前市医師会健診センター)

金澤 雄大 (八戸市立市民病院)